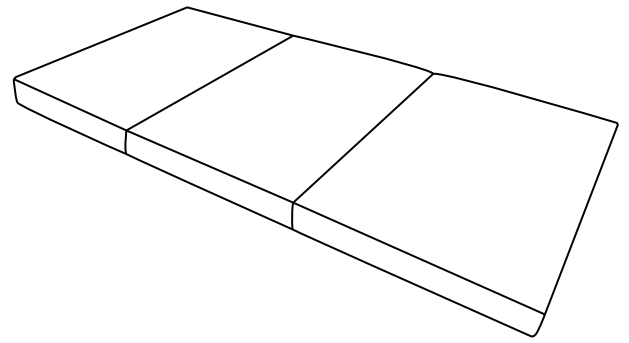




COMFORT GREEN



取扱説明書

ムアツふとん
コンフォートマットレス

もくじ

基本の使いかた	1
使用前のセット方法	1
使用後	1
収納・保管方法	1
メンテナンス	2
普段のお手入れ方法	2
へたってきたと感じたら	2
困ったときは	3
汚れたとき	3
カバー(側生地)の洗濯方法	3
中材が汚れたときの応急処置	3
破損したとき	4
生地破損	4
中材破損	4

基本の使いかた

取扱説明書

ムアツふとん
コンフォートマットレス

使用前のセット方法

- 凹凸がある面を上（寝る面）にして、平らな面が床に接するように設置してください。
- 汚れや傷みから保護するため、必ずシーツをかけてからご使用ください。
- 中材は水洗いが困難なため、失禁などが懸念される場合にはベッドパッドや防水シーツの併用をお勧めします。
- フローリングに敷く場合は、湿気によるカビを防ぐためスノコや吸湿パッドなどを使用してください。

使用后

カビの原因になるので敷きっぱなしにはしないでください。

畳む際は、必ず折り目に合わせて三つ折りにしてください。無理に逆方向に折り曲げるとカバーが破損する恐れがあります。

移動させる時は必ず三つ折りの状態にしてください。広げたまま引き摺って移動させると折り目の部分が裂ける恐れがあります。

このような扱い方によってカバーが破損した場合、交換は実費となりますのでご注意ください。

収納・保管方法

収納する際、押入れやクローゼットの中には湿気取りを常備し定期的に交換してください。

メンテナンス

取扱説明書

ムアツふとん
コンフォートマットレス

普段のお手入れ方法

抗菌性に優れているので、普段のお手入れは風通しの良い場所に立てておくだけで十分です。

- 天日干しは劣化の原因になるのでしないでください。
- ふとん叩きは破損の原因になるのでしないでください。

へたってきたと感じたら

他の素材に比べ耐久性に優れていますが、腰やお尻が当たる真ん中のユニットは、体重が集中するため他のユニットに比べ早く硬度が下がってきます。寝心地を長期間持続させるため、3～4年毎を目安に中材をローテーションさせてご使用ください。

ローテーションに適切な時期は、稼働率や使用方法や温度などによっても異なります。わからない場合は、担当の営業スタッフまでお問い合わせください。

困ったときは

取扱説明書

ムアツふとん
コンフォートマットレス

汚れたとき

カバー（側生地）の洗濯方法

1. カバーを開けて中材をすべて取り出します。
2. ファスナーを閉じて、畳んで洗濯ネットに入れます。
3. 洗濯機で、ドライコース／手洗い／ソフトコースなどの弱洗いを選択し、水温40℃以下で洗ってください。
4. 風通しの良い日陰に干して乾燥させてください。
 - － 乾燥機は使用しないでください。
 - － 漂白剤は使用しないでください。
 - － アイロンは使用しないでください。

油性の汚れや、血液、嘔吐物などの重大な汚れの場合は、お近くのクリーニング店にご相談ください。

交換用カバーの購入をご希望の場合は、担当の営業スタッフまでご連絡ください。

中材が汚れたときの応急処置

1. カバーを開けて中材を取り出します。
2. 汚れた部分をシャワーなどで水洗いします。
3. 出来るだけ水を切り（足で踏むなどして水を押し出す）、残った水気をタオルなどでしっかりと吸い取ります。
4. 風通しのよい日陰に立てて十分に乾かしてください。
乾燥には少なくとも7～8時間程度かかります。冬場や梅雨時期は24時間以上かかる場合もあります。
湿ったまま使用するとカビの原因になりますのでご注意ください。

確実に洗淨するためには、専門のクリーニング業者へ依頼してください。

▶ 布団丸洗いのフレスコ <https://www.e-fresco.co.jp/shopping/>

この他にも、お近くに提携の工場がある可能性もありますので、一度担当の営業スタッフまでお問い合わせください。

困ったときは

取扱説明書

ムアツふとん
コンフォートマットレス

破損したとき

カバーの破損

初期不良の場合は無償交換いたします。
事故や不適切な使い方による破損の場合は有償での交換となります。

中材の破損

原則として、初期不良の場合以外は有償での交換となります。
もしへたりがひどく使用に耐えないと感じるときは、担当の営業スタッフにご相談ください。
対象の中材を測定し、厚みと硬度が規定の劣化率を超えている場合は無償交換いたします。
ご要望に応じて有償での交換も可能です。

カバーおよび中材の無償交換の条件には善管注意義務が伴います。
借主は善良な管理者の注意をもってレンタル物品を取り扱うことが前提となることを予めご了承ください。